

こんにちは！ピコロだよ。今回は滝下にタイ人のお客さまが来ているという噂を聞いて、早速話を聞いてきたよ。旧滝下小学校のティピー（ネイティブアメリカンの移動用テント）の前で待ち合わせ…あ！来た来た！日本語が上手なアメリカ人青年、エバンさん「ぼくは通訳に来たよ！」わお！心強い。そして、かわいらしいタイ人の女の子が3人…あれ？ひとりは男の子？タイの男の子はかわいいなあ…。笑顔がすてきなバーニーさんは先月22歳になったばかり、「日本語少しわかります」とはにかむのはビームさん、女の子みたいにかわいいタワンくんは21歳だって。4人はインターネットのサイトWUOOF（お金のやり取りは一切なく、旅行者に「食事と宿泊場所」を提供する代わりに「労働力」を交換する仕組み。）で滝下の高橋浩徳さんにお世話になっているみたい。



早く来ないかなあ…



記念撮影をするエバンさん



左からタワンくん、バーニーさん、ビームさん

ピコロ : 日本に来たのはいつ？

ビームさん : 6月23日に日本に来て、滝上には7月22日に来たよ。

ピコロ : どうして滝上に来ようと思ったの？

タワンくん : 富良野・美瑛のことは知っていたけど、その他の北海道がどんな場所か知りたくて。

ピコロ : 滝上に来てみてどう？

バーニーさん : とても楽しい！美しい自然に過ごしやすい気候…タイの方が暑いから。

高橋さん : 3人には料理を作ってもらったこともあって、タイ風焼きそばは辛かったけど、トムヤムスープは旨かったなあ。



そんな3人は8月3日の夏祭りでタイ料理「パッキーマオ」を作ってくれたよ。



エバンさんの司会と通訳で実演！



空き時間にポテトピザ販売のお手伝い



そば打ちにも挑戦！

パッキーマオは辛い麺を卵で包んだような料理。出来たてを来ていたお客さんにふるまうと「辛いけど、おいしい！」と大好評だったよ。3人に今日の料理の出来はどうだったかたずねると「思い通りにできた」とビームさんは笑顔で答えてくれたよ。

このあと、バーニーさん・ビームさん・タワンくんの3人は美瑛・富良野へ、エバンさんは札幌に向けて旅立っていったよ。また滝上に遊びに来てね☆